



こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2022年5月29日 NO.1143

さら ひと ひに
吉良富彦 です

新屋敷事務所 823-5878
事務所 薮野事務所 846-2046
県議会控室 823-9524

コロナで重要な役割 公立病院統廃合を撤回

総務省公立病院ガイドライン 「赤字解消」から「経営強化」へ

●総務省は2015年に策定した公立病院ガイドラインで、赤字解消の号令をかけ全国の自治体病院の病床削減、病院統廃合方針を決定。呼応した厚労省は2016年「地域医療構想」で高度急性期・急性期病床20万床削減計画を策定。高知県は2025年までに4266床の削減を迫っていました。

●この3月29日、総務省は「公立病院経営強化ガイドライン」を地方自治体に通知。改革の重点を「赤字解消」から「経営強

化」に変更し、2024年3月までに強化計画を作成するよう求め、統廃合方針は実質上撤回されたことになりました。

県立安芸総合病院 結核病床をコロナ病床へ 一般病床が不足

●視察に伺った安芸総合病院ではコロナ対応で一般病床が不足したものの医師、看護師の必死の奮闘で地域医療が守られた経緯が語られた。効率を追うだけの病院経営では地域医療の体制は守れないと病院長。地方の現場の奮闘と声、そして議会での論戦が病床削減・統廃合方針を転換させる力となっていたと感じた視察でした。

(写真：視察での配布資料)



★県議会常任委員会の所属

新年度になり、議員の各常任委員会の所属も新しくなりました。

わたくし吉良は「危機管理文化厚生常任委員会」へ移りました。県庁の部署では、危機管理部や健康政策部、子ども・福祉政策部、文化生活スポーツ部などを管轄としています。上記の安芸総合病院は私が所属する常任委員会の視察で訪れたものです。各常任委員会は、4月末から5月いっぱい、それぞれに対応する県内の出先機関の調査に入っています。遅くなりましたが、党県議が所属している常任委員会は次のようになっていきますので、よろしく願います。

●総務委員会

塚地さち議員

●危機管理文化厚生委員会

吉良富彦議員

●商工農林水産委員会

米田稔議員

●産業振興土木委員会

中根さち議員

岡田芳秀議員

★本日29日

松本けんじ街頭宣伝予定

10時15分初月小北

10時45分比島交通公園

11時30分日曜市



キラリン
にやんでも通信